

平成２８年度業務改善助成金活用事例

業 種	所 在 地	最低賃金引上げ額 助 成 額	活 用 内 容
金属製品 製造業	秋田市	７５０円→８１０円（６０円） １００万円	測定顕微鏡を導入。 手動操作により測定地の調整が必要であったが、自動調整機能がある顕微鏡の導入により 検査作業時間の短縮となった。
医薬品 小売業	秋田市	７５５円→８１８円（６３円） １００万円	レセプトコンピュータと在宅業務支援システムを導入。 介護保険請求や在宅業務の報告書作成等を一括で行えるようになり作業時間の短縮となっ た。
障害者 福祉事業	秋田市	７００円→７６０円（６０円） １００万円	作業場の増築。 発砲スチロールリサイクル業務用の作業所の増築により、一連の作業が同一場所で行える ようになり作業効率が上がった。
自動車販売 整備業	男鹿市	６９５円→７６１円（６６円） １００万円	二柱リフトを導入。 ２人で行っていた車体を設置し上げる工程が１人で行えるようになり、作業時間も半分以 下に短縮された。
食料品 製造業	湯沢市	６９５円→７５５円（６０円） ９７万２千円	就業管理システムを導入。 タイムカードを見て出退勤の時間等を入力していたが、システム化をしてからは勤怠管理 時間を短縮することができた。
清掃業	能代市	６９５円→７２５円（３０円） ２０万円	ハードフロア用洗浄機を導入。 手作業が必要だった狭いエリアの角まで洗浄できるようになり、作業時間の短縮となった。
食料品 製造業	湯沢市	６９５円→７３５円（４０円） ７０万円	販売管理システムを導入。 紙ベース管理のため手書きや計算作業に時間を費やしていたが、システム導入後は売上や 販売個数管理の作業時間の短縮となった。
生コンクリート 製造業	湯沢市	７５０円→７９０円（４０円） ７０万円	労務・経費・請求等管理システムを導入。 工場と本社間の情報連携体制が改善され、情報集約時間の短縮となった。

平成２８年度業務改善助成金活用事例

業 種	所 在 地	最低賃金引上げ額 助 成 額	活 用 内 容
食料品 製造業	能代市	６９５円→７２５円（３０円） ５０万円	業務用冷蔵庫を導入。 床面からの高さが低い冷蔵庫にため台車ごと出入りができるようになり、作業時間の短縮となった。
土木工事業	大仙市	８００円→９２０円（１２０円） ２００万円	後方超小旋回ショベルを導入。 掘削、旋回、積み込みの繰り返し作業の時間短縮となり、特に狭所での作業効率が上がった。
専門サービス業	湯沢市	８６７円→９３３円（６６円） ２６万７千円	マイナンバー管理システムを導入。 紙ベース管理のため転記作業や確認作業に時間がかかっていたが、システム導入後は作業時間の短縮となった。
総合工事業	秋田市	８０７円→８７１円（６４円） ６２万３千円	草刈機を導入。 道路舗装工事において細い道路や斜面の場合は手作業で行っていたが、小型で斜面对応型の草刈機を導入したことで作業時間が短縮となった。